

動向 うめきた2期地区開発プロジェクトの進展

・うめきた2期区域は「『みどり』と『イノベーション』の融合拠点」をまちづくりの目標に掲げており、2024年夏の先行まちびらきに向けて「うめきた2期地区開発プロジェクト」が進められている。まちびらきに先駆け、UR都市機構や2期開発事業者により2期区域内の一角に「うめきた外庭SQUARE」が設けられ、うめきた周辺地域への「みどり」の波及に関する先導的事業として様々な実証実験が行われている。

【うめきた2期地区開発】



【うめきた外庭SQUAREでの実証実験】

出典：うめきた2期地区開発プロジェクトHP

■ AIカメラによる混雑度判定



うめきた外庭 SQUARE ノースラボ
10:48



AIカメラを用いた屋外環境における人流・属性・特定行動検知実証。AIカメラによる混雑度判定を行い、当日の人の入りをモニタリングしました

出典：UR都市機構HP

■ うめきた外庭 SQUARE での取り組み内容

本施設は、「みどり」のリビングラボをコンセプトに、地域の方々や行政、民間企業とともに未来のまちづくりのための実証実験を行う活動拠点です。



< 基本方針 >

- [1] 都市公園の先進的な管理運営、環境整備につながるトライアル
- [2] 持続可能なパークマネジメントに寄与する付加価値創出に向けた多様なアイデア・企業活動のトライアル
- [3] 都市公園におけるアクティビティ活性化、新たなコミュニティ形成に向けたトライアル

出典：三菱地所HPニュースリリース「うめきた外庭 SQUARE」での実証実験が本格始動

動向 新大阪駅周辺地域のまちづくりの基本方針

・令和2年3月公表された「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域 まちづくり方針の骨格」では、新大阪の圧倒的な広域交通アクセスの良さを活かし、**世界一の広域交通ターミナルとしてのまちづくりを実現し、大阪の国際都市化のフラッグシップとなり、関西、日本の発展を支えることをめざすことを掲げている。**

【日本・アジアの発展に向けて新大阪駅周辺地域が担うべき役割と導入すべき都市機能】

【新大阪駅に関する鉄道・高速道路ネットワーク（イメージ）】

(1)スーパー・メガリージョンの西の拠点<交流促進機能>

ビジネス・産業

- 多様な人や情報等が融合することで、人が育ち、新たなビジネス等を生み出していくことが重要。
- 企業等の集積を図るとともに、広域で活動する人が集まり、フェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションを通じて人間関係を築ける機能を一体的に提供。

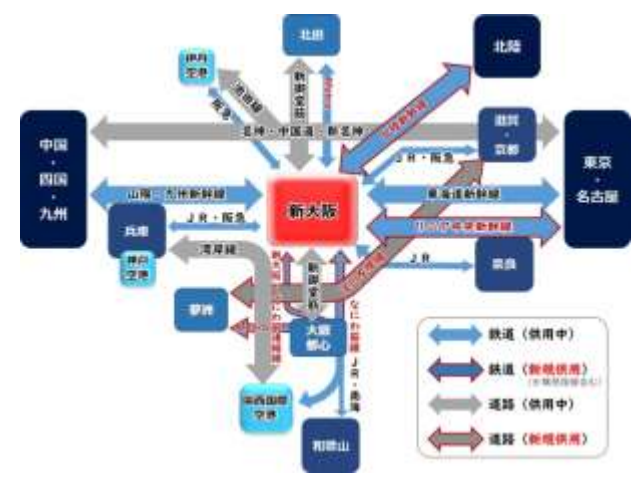
観光・文化・エンターテインメント

- 関西・日本の多様な魅力を体感できる環境を整えることが重要。
- 観光客のベースキャンプとして、日本各地とのネットワークを構築し、快適な滞在環境を整え、送客・滞在拠点の形成を図る。

取り組みの方向性

- 低利用の民有地の開発促進、公共空間と民間建築物の重層的活用促進
- 開発者と利用者側のネットワーク構築など

図9. 交流促進機能（ビジネス・産業）



(2)広域交通ネットワークの一大ハブ拠点<交通結節機能>

- 多様な交通サービスの提供や利用者一人一人に最適な交通モードへの乗り換え利便性の向上などにより、交通結節機能を強化。
- 国内外から訪れる多様な人々が安全、安心に移動できるよう、ユニバーサルデザインのまちづくりを進める。
- 新大阪の拠点となるエリアを広げ、移動のシームレス化やリダンダンシーの確保を進めるため、新しい交通システムの実証などによるハード整備や事業者間の連携によるソフト面の取り組みを組み合わせて進める。
- 最新技術の導入を前提として、人と駅・広場・都市の空間を一体的に捉えた革新的モビリティデザインの実現に向けて、関係者が連携して取り組むことが重要である。

取り組みの方向性

- 関係基盤整備の連携、新大阪駅交通広場での立体的な空間利用の促進、地域内の回遊性を高める、シームレスな交通システムの実証

図11. 交通結節機能

(3)関西・西日本・アジアから人を迎え入れる国際都市のゲートウェイ<都市空間機能>

- 日本の国際都市としての顔にふさわしい高い魅力を持った都市空間が必要。
- 新しさや歴史を持つ深みのある高質な都市空間を創造。
- 淀川の活用など、光、緑、水などを効果的に取り入れた、利用者にとって居心地のよい空間などの形成を図る。

取り組みの方向性

- 人の空間となるオープンスペースや面的な広がりをもつウォーカブルな空間の確保
- 官民が連携し、計画段階から活用、維持管理などを見据えた検討

図12. 都市空間機能

動向 都市再生緊急整備地域における都市開発事業の進展、拡大

・「都市再生緊急整備地域」及び「特定都市再生緊急整備地域」は、より快適に生活できる場の提供等により都市の魅力を高めるとともに、資本や人材等呼び込み、立地する産業の国際競争力を向上させる都市再生を的確に推進していくとして、多様な取組を進めている。

【都市再生緊急整備地域及び特定都市再生緊急整備地域の概要】



都市再生緊急整備地域名	面積 (ha) (特定地域面積)	地域を定める政令の施行日
大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域	490 (82)	平成14年7月24日 平成24年1月20日特定指定・範囲拡大 平成27年7月24日特定範囲拡大
大阪コスモスクエア駅周辺地域	154 (53)	平成14年7月24日 平成24年1月20日特定指定
難波・湊町地域	36	平成14年7月24日 平成19年2月28日範囲拡大
阿倍野地域	21	平成14年7月24日
大阪城公園周辺地域	121	平成24年1月20日 平成29年8月2日範囲拡大 令和2年9月16日範囲拡大

社会変化 都市整備・再生のシンボルに公園を活用

・都市の再整備や道の駅といった観光施設の整備において公園が設けられるなど、都市のシンボルエリア・施設に欠かせない要素として公園が活用されている。

施設再配置により都市のシンボルゾーンを形成！ 久屋大通公園 オアシス21

○久屋大通公園(名古屋市)は、旧栄公園の老朽化と旧愛知県文化会館、旧NHK放送会館の建て替え計画を機に、**再施設と旧栄公園の敷地を入れ替え、「広場ゾーン」と「文化施設ゾーン」として再整備。**

○「広場ゾーン」(愛称「オアシス21」)は趣い、賑わい、ふれあいが調和した**全国でも珍しい立体型公園、公共交通の結節点として整備。**

○地上・地下の人の流れ、回遊性を確保し、商業施設や多彩なイベントにより**都心の活性化に寄与。**

【効果】 魅力と利便性の向上による都心の活性化

【愛知県・民間との連携】施設の老朽化、建て替え計画を機に、愛知県・NHK・名古屋市で栄公園地区の総合的な整備に関して合意
【オープンスペースの有効活用】地下に広場、商業施設、パスターミナルを配した立体型の公園

《公園周辺の再整備に合わせて都市のシンボルとなる広場の整備(名古屋市オアシス21)》

出典：都市公園のストック効果向上に向けた手引き(国土交通省都市局公園緑地・景観課平成28年5月)

《道の駅と一体的に整備された「食×農×体験」公園(四季の郷公園『FOOD HUNTER PARK』)》



和歌山にから15分、四季の郷公園が道の駅へ。5つのエリアで食べて、買って、種って、楽しもう。

 火の食堂 RESTAURANT CAFE BAKERY・INFORMATION	 水の市場 MARKET	 炎の祭り場 FIRE	 木の遊園 PLAYGROUND	 土の農園 FARM
<p>お菓子の館や喫茶、焼肉コーナー、お菓子作り体験コーナーなど、お楽しみメニューが盛りだくさん。お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産コーナーが充実し、お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p>	<p>多種多様な野菜に囲って育てられ、お土産にもおすすめです。お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p>	<p>夏祭りのお祭り会場です。お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p>	<p>エントランス内、お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p>	<p>農産物の産地です。お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p> <p>お土産も豊富に揃っています。</p>

出典：和歌山市HP「道の駅 四季の郷公園『FOOD HUNTER PARK』」